

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 1 月 23 日作成)

小委員会名	構造モニタリング小委員会		主 査 名：薛 松濤 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (振動運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：宮本裕司
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>設置目的： 本小委員会は、構造モニタリング技術が日本の建築耐震構造技術にどのような貢献ができるか、より具体的な事例を通じた調査研究を行い、「構造モニタリング技術の事例集」の出版を目標とする。</p> <p>初年度： 構造モニタリング技術の応用分野について幅広く検討する。</p> <p>2 年度： 公開可能な事例集の出版を目的に、構造モニタリング技術の事例や公開可能なデータの収集を行う。</p> <p>3 年度： 構造モニタリング技術の事例集を出版する目的で、シンポジウムを企画する。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：薛 松濤 幹事：肥田剛典 (東京大学)、近藤智佳子 (IHI) 委員：吉元怜毅 (三菱総合研究所)、佐藤貢一 (大成建設)、風間 宏樹 (日建設計) 曾根孝行 (竹中工務店)、渡壁守正 (戸田建設)、三田 彰 (慶應義塾大学) 西村 功 (東京都市大学)、池田芳樹 (鹿島建設)、白石理人 (清水建設) 中嶋唯貴 (北海道大学)、楠 浩一 (東京大学)、松下剛史 (NTTファシリティーズ)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2014 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	3 年間の小委員会であり、目標は事例集を出版することである。初年度は、計画通りの各委員の事例紹介を行い、事例集出版の可能性が現実になりつつある。
委員会活動の問題点・課題	やはり、公開可能な事例が少なく、これから工夫するところである。